

～ 地域別ワークショップ情報誌 ～

# まちづくり 瓦版

富田東・富田西  
小学校区  
第 2 回

発行：周南市役所都市開発部 都市計画課 tel 2 2 - 8 4 2 6、都市整備課 tel 2 2 - 8 4 0 2

## “4つの視点”からまちづくりを考えるワークショップ°開かれる

9月14日(金)、午後 6:30 から、新南陽公民館において、周南市都市計画課、都市整備課主催の第2回地域別市民ワークショップ（参加者が対等の立場で、意見交換や作業を行う方式の懇談会）が開かれました。

ワークショップの目的は、周南市の都市計画の基本的な内容、及び緑地の保全や公園等の計画づくりのための「緑の基本計画」の策定にあたり、きめ細かく市民の皆様の声を計画に反映させることです。

地区内から 10 人が出席し、市の司会進行のもと、2 班にわかれて、「環境保全（生態保全）、レクリエーション、防災、景観形成」の 4 つ視点から、地域の具体的なまちづくりのための方策などを提案していただきました。

約 2 時間に渡り、紙に各自が意見を書いて図面に貼り、それを項目ごとに整理していくという作業を共同で行い、各班の代表者に発表していただきました。

安全で美しく、遊び・学べ、そして生き物と共存していくまちづくりのためにはどうしたらよいか、様々な課題について、活発な意見が交わされました。

### 作業プログラム

時間	内容	時間
18:30	開会、挨拶、ワークショップの説明	約 20 分
18:50	「自己紹介」 始める前に簡単に自己紹介をしてください 発表する人を決めます	約 40 分
19:00	ステップ 1「よいところ、わるいところを探す」 よいところ、わるいところマップをつくる	
19:30	ステップ 2「こんなふうになりたいことを考える」 こんなふうになりたいねマップをつくり整備メニュー整理表にする	約 40 分
20:00	「将来まちづくりテーマを決める」 将来まちづくりテーマを考える	
20:10	ステップ 3「発表」 成果を発表します	約 20 分
20:30	まとめ	約 10 分
20:40	おつかれさまでした。解散。	

これからの富田は

工場と共存し、住みやすい  
安全なまちへ

（各班に共通する意見です）



# 1 班の主な意見

## よいところ

- ・永源山の花火と風車がどこからでも見える
- ・花見ができる
- ・歴史の古い神社がある  
(川崎観音、神上神社、山崎八幡宮)
- ・中心地に大きな公園がある
- ・秋祭りがにぎわう
- ・ウォーキングコースとしてよい



## わるいところ

- ・交差点の事故の危険性が高い
- ・国道2号線の排気ガスを遮断するものがない
- ・道路が狭く防災上危険
- ・工場の騒音がひどい
- ・工業地と住宅地間の緩衝緑地が不足している
- ・化学工場で事故が起こったときが不安
- ・周南大橋の景観が活かされていない
- ・大型商業施設ができた際の交通渋滞、事故が心配
- ・永源山公園電灯等の管理悪い
- ・公園の管理が悪く雑草が多い。利用者が少ない
- ・公園内に美術館などの設備があるがPRがたりない



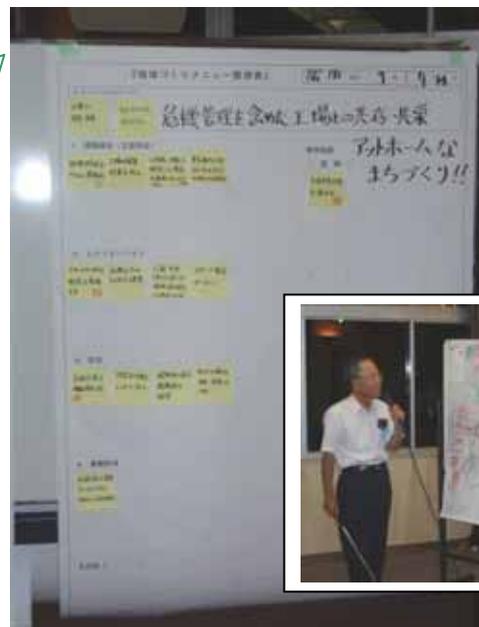
## まちづくりのキーワード・テーマ

アットホームなまちづくり！！

～危機管理を含めた工場との共存、共栄～

## 施策メニュー

- ・2号線の法面除草は薬品を使用しない
- ・交通安全対策を講ずる
- ・ディーゼルエンジンの排気ガス規制
- ・工場の騒音対策を行う
- ・避難地に通じる避難路の確保
- ・緩衝緑地をきちんと整備する
- ・永源山でのイベントの充実
- ・公園管理(草刈りなど)ための仕組み作り
- ・市民が利用できる施設の整備
- ・スポーツ設備の整備
- ・街灯を増やす(防災、防犯)
- ・街路樹の管理をしっかり行う
- ・高潮対策の強化
- ・防災訓練をしっかり行う



## 2班の主な意見

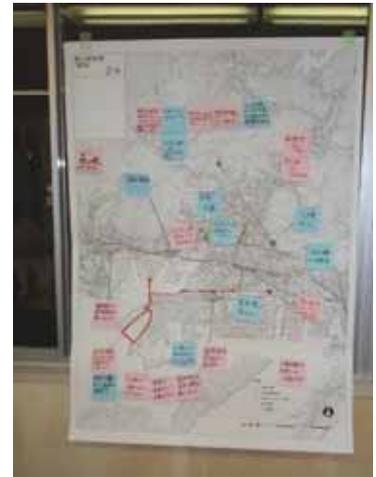
### よいところ

- ・旧山陽道
- ・まどころ旧道
- ・工場からの排出物は改善されてきた
- ・川崎観音
- ・沈下橋から四熊岳への眺望
- ・永源山公園。自然を体験できる公園
- ・公園の数は多い
- ・学校環境がよい



### わるいところ

- ・休耕地が多い。田畑が少なくなった
- ・街路樹が貧弱
- ・海岸線から樹木がなくなった
- ・工場で海に近づけない
- ・海岸に市民のいこいの場がない
- ・人が近づきにくい川
- ・電柱及び道路標識などが乱雑にある
- ・ガードレールなどのデザインがばらばら
- ・緩衝緑地の計画が進まない
- ・山陽本線より南側には公園がない
- ・防災拠点はあるのだけれど…
- ・ごみ捨て場が汚い



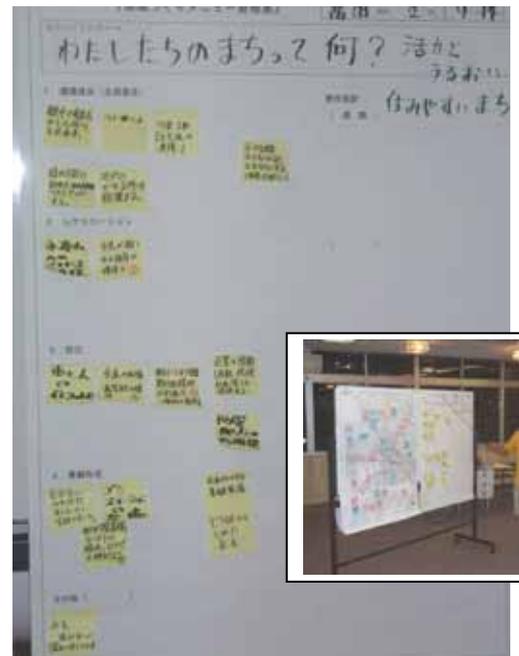
### まちづくりのキーワード・テーマ

わたしたちのまちって何？

～活力とうるおい、すみやすいまち…～

### 施策メニュー

- ・小さな緑、小さな水辺を大切にする
- ・市民が親しめる海岸の確保
- ・親水の観点から小河川を見直す
- ・井戸のできるところは設置する
- ・永源山へのアクセス確保
- ・車と人のすみわけ
- ・企業は情報(修理計画など)を提供する
- ・歩道の拡幅、通学路の確保
- ・野村一丁目7号線と野村西緑地の一体的整備
- ・防災拠点の再確認
- ・電柱などの地中理設
- ・ゴミステーションの整備
- ・計画性のある景観整備
- ・統一のとれた並木
- ・新南陽駅前ロータリーの緑化
- ・上(東京)を追わないで富田の良さを出す



“瓦版”いかがでしたでしょうか。第2回ワークショップとともに、もう一度ふり返っていただければ幸いです。  
“瓦版”について、お気づきの点などがございましたら、また都市計画や緑に関することなどまちづくり全般に関わるご質問や提案がございましたら、都市計画課、都市整備課にお問い合わせ下さい。  
まちづくりは行政と市民の皆様が車の両輪となって進めていかねばなりません。今後とも皆様のご理解・ご協力をお願い致します。

